



わくわくミュージア2021-2022 実施報告書



MUZA
KAWASAKI
SYMPHONY HALL

ミュージア川崎シンフォニーホール

川崎市幸区大宮町1310 Tel.044-520-0100

地域の拠点『街との関わり』

ミュージザの日2021

川崎市の市政記念日であり、ホールの開館記念日である7月1日を「ミュージザの日」とし、2013年よりミュージザと関わりのある企業団体と連携した多彩なイベントやウェルカム・コンサートを開催しています。今年度は、小・中・高校生特別支援学校生を対象に、オーケストラや音楽についての質問を募集。当日のコンサートではありさ先生の解説を交えながら、ベートーヴェンの交響曲第5番「運命」、グリムカの歌劇「ルスランとリュドミラ」序曲を取り上げました。

日程

7月1日（木）

内容・出演者

「ウェルカム・コンサート」

指揮：秋山和慶

（ミュージザ川崎シンフォニーホールチーフホールアドバイザー）

管弦楽：東京交響楽団

ありさ先生：飯田有抄

あゆみちゃん：島田あゆみ

ひろむくん：釣舟大夢

参加者数

6,091人

ウェルカム・コンサート：1,078人

ジュニア・プロデューサー・プロデュース公演：58人 ※詳細は後述

そのほか事業：3,915人



初めてのライブ配信を実施！ミュージザの様々な情報をお届けしました



劇団風の子による「とんからり」公演



JRトレインフェスタ



クイズラリー



川崎いいまちマルシェ

音の放課後NEWS

子どもや家族向けのコンサート・イベントについてお知らせする情報誌です。年4回発行し、市内全小学校の児童・生徒に配布しました。



こどもフェスタ

こどもたちが気軽に音楽を体験できるイベント。春は「おはなしオルガン」「パイプオルガンミニコンサート&照明ショー」「オルガン探偵団」を実施しました。夏にはこども向けの公演「イツツ・ア・ピアノワールド」を有観客&配信のハイブリッドで開催しました。

内容・出演者

『こどもフェスタ2021春』

5月5日（水・祝）

10：30～ おはなしオルガン

11：45～ パイプオルガンミニコンサート&照明ショー

14：00～ オルガン探偵団

「おはなしオルガン」

パイプオルガン：大木麻理

（ミュージザ川崎シンフォニーホール・ホールオルガニスト）

おはなし：小笠真紀

来場者数：106名

「パイプオルガンミニコンサート&照明ショー」

パイプオルガン：大木麻理

パイプオルガン：中嶋彩音

（ミュージザ川崎シンフォニーホールオルガン講座優秀受講生）

来場者数：273名

「オルガン探偵団」

来場者数：41名（16組）

「イツツ・ア・ピアノワールド」

7月23日（金・祝） 11:00開演

ピアノ：仲道祐子

来場者数：648名



鑑賞機会を提供した
ランチタイムコンサート

ロータリーシート

川崎西ロータリーの支援により、ゆうゆう広場(適応指導教室)の児童生徒へコンサートの児童・生徒へコンサート鑑賞機会を提供しています。外出し、人とかわかり、イベントに参加するということに何らかの障壁を感じている彼らにとって、コンサートに来ること自体が大きな一歩となります。

回数・内容

5回 MUZAランチタイムコンサート鑑賞

参加者数

15名

協力

川崎西ロータリークラブ、川崎市教育委員会



かわさきパラムーブメント

ホールへ足を運ぶのが難しい方、遠方の方へ上質な音楽を届ける「ポプリ・コンサート」を特別支援学校にて開催しています。

日程・会場

10月26日(火) 川崎市立大戸小学校、大戸分教室

10月27日(水) 川崎市立田島支援学校高等部

11月4日(木) 神奈川県立鶴見養護学校

出演者

ピアノ：小川典子

来場者数

403名(3回合計)



音楽・教育・未来『人材育成・交流』

かわさき♪ドレイク・ミュージック アンサンブル プロジェクト

川崎市、ブリティッシュ・カウンシル、英国のアート団体ドレイクミュージックとの日英共同プロジェクト。今年、これまでトレーニングに参加した日本の音楽家が、川崎市内の特別支援学校の生徒たちとのべ20回のワークショップを重ね、オペラ《アイダ》の音楽をテーマに新しい曲づくりにチャレンジ。ドレイク・ミュージックとオンラインで毎回のワークショップの様子を共有し、《かわさき組曲》が完成しました。作品はサマーミュージザ2021のフィナーレコンサートで演奏され、プロジェクトの様子はオンラインフォーラムで報告されました。

ワークショップ

日程：5月25日(火)～7月15日(木)のべ20回

対象：田島支援学校桜校・本校、中央支援学校の生徒27名

参加音楽家：13名

作品発表公演

「フェスタサマーミュージザ KAWASAKI 2021」フィナーレコンサート

8月9日(月・祝) 15:00～17:00

指揮：原田慶太楼 管弦楽：東京交響楽団

発表作品：かわさき組曲～アイダによる

来場者数：919名

オンラインフォーラム

「オーケストラ・ホールと地域との新たな関わり

～かわさき♪ドレイク・ミュージック プロジェクトを振り返りながら」

日程：3月3日(木) 17:30～19:00



音楽づくりを通して音楽作品と深くかかわっていく体験型プログラム。オンラインで家族を対象とし、「鳥」をテーマにオンラインでの音楽作りにチャレンジしました。

日程

5月4日（火・祝）

対象

小学4年生～6年生とその保護者

出演者

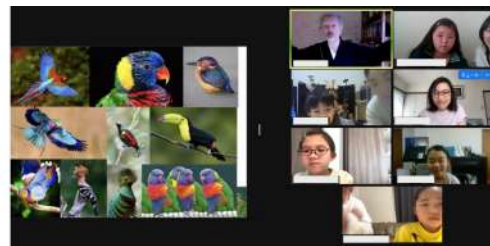
ファシリテーター：マイケル・スペンサー

通訳：堀美夏子

テクニカルサポート：石川清隆

参加者数

5家族、6名（こども総数）



【参加者アンケートより】

ファシリテーターの元、オンラインで様々な方と音楽でつながり心を通わせながら共感したり刺激しあったりできたことに感動いたしました。

ジュニア・プロデューサー

一般公募で集まった川崎市内の小学4～6年生が、コンサート当日まで仲間とアイディアを出し合い、企画したり、チラシを作ったり、運営したりする企画です。7月1日のミュージアの日にて、制作公演「音楽を身近に感じよう！ハッピーコンサート」を開催しました。

活動日

4月18日（日）、4月25日（日）、5月9日（日）

5月23日（日）、6月13日（日）、6月27日（日）

6月30日（日）、7月1日（木）

参加者

小学4年～6年生 6名

制作公演

「音楽を身近に感じよう！ハッピーコンサート」

7月1日（木）11：00～12：00

東京交響楽団メンバーによる弦楽四重奏

ヴァイオリン：土谷杏子、森岡ゆりあ

ヴィオラ：多井千洋

チェロ：有梨瑳理

来場者数：58名



ハイブリッド **リトルミュージア**

ジュニア・プロデューサーの経験者たちが集まって2017年度からスタートした、より高い「完成度へのこだわり」「スケジュール管理」「マネジメント力」を意識したアドバンスプログラム。自発的な行動力やコミュニケーションを養い、社会を支える人材育成を目指しています。今年度はオンラインとリアルハイブリッドで活動し、ミュージアのPRを目的とした動画2本を作成しました。

活動日

4月2日（土）、4月18日（日）、4月25日（日）
5月23日（日）、7月25日（土）、9月19日（日）
9月26日（日）、10月3日（日）、10月10日（日）

参加者数

10名

制作動画・視聴回数

【Vlog】高校生が体験するオーケストラ団員の1日

【リトルミュージア第1弾】

294名

【Vlog】搬入口からホールまでの道のりを歩いてみた

【リトルミュージア第2弾】

333名

※視聴者数は3/12現在

完成動画の視聴はこちらから



【第1弾】
高校生が体験する
オーケストラ団員
の1日



【第2弾】
搬入口からホール
までの道のりを歩
いてみた



ハイブリッド会議の様子

